

砺波市議会 3月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は11項目で、うち7項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

●空き家対策と散居村景観の保全について

①「空き家ハンドブック」を起点とした意識改革について問う。

「空き家ハンドブック」は、空き家の適正な管理や利活用について市民の皆さんに分かりやすく知っていただくために発行しているもので、これまで自治振興会や自治会等にお配りしたほか、窓口での空き家相談の際に用いたり、また行政出前講座においても活用している。

これからも、宅建協会砺波支部との共催で毎年実施している「空き家相談セミナー」や「終活相談会」、「相続セミナー」においても活用いただけるよう、関係機関に広く周知していきたい。

②「空き家予備軍」への早期のアプローチと福祉部門との連携について問う。

空き家対策を所管する市民生活課と、高齢者支援を所管する高齢介護課や地域包括支援センターとはしっかり連携しており、空き家予備軍の早期解決に繋げている。

高齢者のみの世帯を「空き家予備軍」と位置づけることは、世帯のプライバシーや考えの押しつけになる場合もあるので、自然な形で働きかけができないか、民生委員児童委員や空き家コーディネーターとの連携も含め、検討していきたい。

●レンタサイクル事業の再構築と今後の展望について

①既存拠点を中心とした導入効果の検証について問う。

観光推進などを目的に、平成25年度から砺波市観光協会が主体となって実施している。直近3年間では年間約400件前後で推移しており、利用者は開始当時から倍増している。

JR砺波駅での貸出が全体の約8割を占め、城端線利用者が観光地を巡る周遊型の利用が中心となっており、増山城跡を訪れる場合は概ね4時間以内、チューリップ四季彩館や散居村ミュージアムなど、周辺施設では2時間以内の利用が多い結果となっている。

②「散居村」の景観を活かしたサイクルツーリズムの推進について問う。

現在、『となみ野の魅力発信グループ「KO・RA・RE」』では、レンタサイクルを活用した「庄川地域の野菜や庄川ゆずの収穫体験ツアー」のほか、「砺波の春を感じよう!チューリップ摘花体験」、「大門そうめんを探る冬の魅力ツアー」など、本市の食・文化・地域などを現地で体験できる魅力あふれるツアー

を既に実施されている。

本市として、砺波市観光協会や庄川峡観光協同組合などの観光団体との相互連携を支援し、周知活動の一体化など、より戦略的な取組みのもと、サイクルツアーの仕組みづくりを整備していきたい。

●本市の文化財を核とした施設間連携の強化とデジタル発信の戦略的展開について

①専門施設間の「横の連携」と情報発信の強化について問う。

昨年8月に開設した、公式X「砺波市の文化財」では、「生涯学習・スポーツ課」「砺波郷土資料館」「砺波散村地域研究所」「埋蔵文化財センター」が連携し、これまで500件以上の投稿を行ってきたところ、本年の1月30日の投稿では3万回以上のインプレッションがあり、少しずつ手応えを感じている。

今後は、「展示の裏側」や「旬な情報」なども織り交ぜながら、本市の文化施設の魅力を届け、歴史ファンのみならず、より多くの方の来館につながるよう努めたい。

②埋蔵文化財センターの活用と「ふるさと教育」の推進について問う。

夏休みの「オープンデー」に加え、今冬から「冬のオープンデー」として1月から3月にかけて隔週で体験講座を開催しており、親子で歴史を感じられることから、好評を博している。

学校教育との連携は、小学校児童のふるさと教育の一環として、社会科や総合学習の時間に「ふるさと砺波探訪事業」として、市内の小学生在が、「埋蔵文化財センター」に限らず、「増山城跡」「民具展示室」などを訪問し、地域の歴史を学んでいる。

③文化振興と「市民の誇り」の醸成について問う。

昨年、「砺波市文化財保存活用地域計画」を策定し、基本理念である「散りばめられた文化財が咲き誇るまちをつくろう」のもと、アクションプランを82事業設定し、情報発信の推進、伝統の継承・担い手育成、語り部の育成、学校教育との連携など計画策定前から実施していた施策を、さらにブラッシュアップして進めているが、地域特有の祭り等の文化や歴史を大切に市民性も高く、砺波市の歴史を「自分たちの宝」としてとらえている市民は、各世代とも多いと考えている。

今後とも、子供の頃から地域の文化や歴史に触れる機会を設けるとともに、市民に各種情報を積極的に発信し共有することで、行政、学校、市民が一体となって、砺波の歴史を「自分たちの宝」として守り育てるシビックプライドの醸成を進めていきたい。

後援会だより

第21号 R8.4.1

向井みきお

誠実で常に感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



皆さまには、平素より温かいご支援とご指導を賜り、心より厚く御礼申し上げます。私が市議会議員として活動を始めてから、早いもので五年が経過しようとしています。「砺波の未来のために、今できることは何か」。これからも、皆さまの声に真摯に耳を傾け、この街のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。引き続き、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

第8弾

砺波市プレミアム付商品券発行事業



販売価格 1セット10,000円で13,000円分の商品券(1,000円×13枚)
販売開始日 令和8年5月18日(月)から5月29日(金)
購入枚数 1世帯につき5セットまで
販売場所 チューリップ四季彩館・FMとなみ・砺波市観光協会・庄川町商工会・JA庄東支店
利用期間 令和8年6月1日(月)～令和8年11月30日(月)まで

花や緑を愛する特別会員 「チューリップ四季彩館パスポート」

お得な特典もいっぱい!どうぞご利用ください(^_^)/

- 料 金 高校生以上 2,620円/年 小・中学生 1,050円/年
- 有効期限 加入された日から1年間。(1ヶ月前から更新)

1. チューリップ四季彩館の特別企画展・常設展への入場が無料。
2. チューリップフェアへの入場が無料。(駐車場は除く)
3. 特別企画展をはじめ四季彩館の最新情報が送付。
4. チューリップ四季彩館主催の各種講座の受講料が2割引。

12/13

年間パスポートを対象に開催された「ファン感謝祭」

夜間特別展示の鑑賞・専門解説付きツアー・球根のプレゼントなど、チューリップの「美しさ」と「知見」の両方を深められた、満足度の高い感謝祭でした。



3/11 文教民生病院常任委員会

質 問	回 答
RSウイルス母子免疫ワクチン予防接種事業について	令和8年4月より、妊婦を対象とした定期接種として開始され、対象は、妊娠28週0日から36週6日を迎える妊婦の方となる。
健康観察システムの導入について	児童生徒の心身の状態をタブレット端末等で確認し、悩みの早期発見と適切な支援につなげるため「健康観察システム」を導入する。
砺波市こども子育て交流館「こどもおーる」について	開館から約2か月が経過、市内外から想定を上回る利用がある一方で、混雑緩和と市内小学生の利用促進を図るため、毎月第3日曜日を市民限定の「となみおーるの日」として設定する。
砺波総合病院における部門システム更新事業について	新システム(アプリ)では、診察の順番通知に加え、予約状況の確認や受診前日の案内通知が可能となり、患者の待ち時間ストレスの軽減や受診忘れの防止といった効果が期待される。

皆さまのご意見・ご要望をお気軽ににお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉muka185@amber.plala.or.jp

主な活動報告 (12/10~3/10)

12/11

自由民主党砺波市連・自由民主党砺波市議会議員会(自民会)から令和8年度要望書を提出
砺波市役所



14:00~
自民党砺波市連・自民会から夏野市長へ、道路・交通・防災など生活基盤・インフラ整備に関する令和8年度要望書(うち新規要望15件)を提出しました。

12/13

チューリップ四季彩館ファン感謝祭
チューリップ四季彩館



18:00~
チューリップ四季彩館のイルミネーションが映える夜間展示を解説付きで鑑賞することで、普段は見過ごしてしまうチューリップの魅力や奥深さも感じられました。

12/17

砺波市国際交流協会
正月の花 寄せ植え教室
富山県花総合センター



10:00~
冬の寄せ植えを作るとき、北陸地方など寒い地域では、寒さに強い植物を選ぶことや、お正月向けの縁起物としてマンリョウなどを選んでいただくと教えていただきました。

12/21

十年明地区環境保全及び生産組合・土地改良区年末報告会
十年明公民館



17:30~
岐阜県高山市長が建設に反対表明、富山県西部約35万人の重要な「水道水源」であり「農業用水」にも利用している「庄川」への影響など情報共有・意見交換を行いました。

12/21

チューリップ公園KIRAKIRAミッション2025
スカイランタン打ち上げ
砺波チューリップ公園



18:30~
「チューリップ公園 KIRAKIRAミッション2025」にて、冬空の下ではスカイランタンの打ち上げ。キラキラと輝く夜空を見上げながら、皆さんの笑顔が星のように輝きますように。

1/8・9

令和7年度第3回市町村議会議員特別セミナー
全国市町村アカデミー(千葉県)



「孤独のグルメ」原作者久住昌之氏によるセミナーや被爆体験記朗読ボランティア被爆体験証言者 桂幾子氏、重田忠氏による被爆体験講話及び被爆体験記朗読会を伺いました。

1/10

令和8年砺波市消防出初式
市内一円



13:00~
市民生活の安全や災害の未然防止、被害の軽減、併せて防火意識の高揚を図り、災害に強い地域社会づくりの実現を目指して、執り行われました。

1/11

令和8年砺波市二十歳の式典
砺波市文化会館



10:00~
二十歳の代表者、お二人の「感謝の言葉」には、これまでの家族に対する深い感謝の気持ちや地域に恩返ししていきたいという思いが強く伝わり心に響きました。

1/15・16

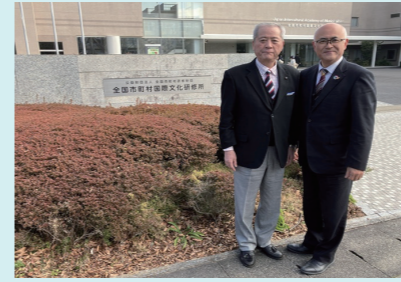
議会運営委員会行政視察
東京都中野市・岐阜県各務ヶ原市



「世帯数増加への対応」と「職員の働き方変革」、Teams電話への移行やABWの導入は、今後の自治体経営における床面積の効率利用や人材確保の観点からも非常に参考になりました。

1/19・20

令和7年度第3回市町村長等・議会議員特別セミナー
全国市町村国際文化研修所(滋賀県)



「住んでいる人が幸せであること」が、最大の地域振興策であることや、ボランティアによる善意の活動を、いかに安全に、そして「長く続けていける仕組み」にするかを伺いました。

1/29

第40回春を呼ぶチューリップ展
チューリップ四季彩館



9:00~
フェアの過去の写真やミニ行燈、気球など、となみを詰め込んだ展示で、地域の歴史や人々の想いを受けつぎ、未来、次世代へつないでいきたいとの想いを込めました。

2/10

青少年育成砺波市民会議常任委員会
砺波市出町子供歌舞伎曳山会館



18:30~
今後も、「地域全体で子供を育てる」という市民会議の理念を具現化するため、各団体との連携をさらに強めてまいります。

2/11

2026となみ夢の平
スノーフェスティバル
となみ夢の平スキー場



10:00~
子どもたちが雪を使って遊べる体験アトラクション(スノーモービル体験、そりスラローム競技、タイヤチューブ競技、ストラックアウトゲーム、かんじき競技)やビンゴゲーム、温かい豚汁もいただきました。

2/13

新庁舎検討特別委員会行政視察
岐阜県北方町・白川村



北方町役場・白川村役場の視察を通じて、共通して重要となるのは「議場の稼働率向上」と「防災拠点としての信頼性」であることを再認識しました。

2/21

砺波市国際交流協会春節のつどい
鷹栖公民館



11:00~
春節は旧暦のお正月、新暦のお正月よりも賑やかに祝われるこの時期に合わせ、会員同士や地域にお住まいの外国人住民の皆様との交流を深めるイベントを実施しました。

3/10

3月砺波市議会定例会一般質問
砺波市議場



10:00~
①空き家対策と散居村景観の保全②レンタサイクル事業の再構築と今後の展望③本市の文化財を核とした施設間連携の強化とデジタル発信の戦略的展開について質問しました。